

平成29年度 第2回 四街道市障害者保健福祉審議会障害者部会

議 事 録

日時 平成29年11月28日(火) 午後1時30分～午後2時45分まで

場所 保健センター3階 第2会議室

出席委員 大淵 義明委員 穴澤 悦子委員 岡田 はる美委員 山根 晴夫委員

事務局 福祉サービス部長 福祉サービス部次長 障害者支援課長 他事務局職員4名

傍聴者 2名

会議次第

1. 開 会

2. 議題

- 1) 第5期四街道市障害福祉計画(案)・第1期四街道市障害児福祉計画(案)について
- 2) その他

3. 閉 会

2. 議 題

1) 第5期四街道市障害福祉計画(案)・第1期四街道市障害児福祉計画(案)について

【事務局】

(資料 第5期四街道市障害福祉計画(案)・第1期四街道市障害児福祉計画(案)に沿って説明。)

【大淵部会長】

ただいまの説明に対し、質問・意見をお聞きしたい。まず、私から質問をさせてもらう。第5期四街道市障害福祉計画(案)について、第4期と校正が変わっている。以前は基本理念等含まれる内容であったが、今回は含まれていない。あえて、変更したものであるのか。また、「達成目標」との表現が、「成果目標」と変更になっている。これは国の指針によるものであるのか。

【事務局】

基本理念等は、基本計画に沿ったものであると判断し、福祉計画からは割愛することとした。「成果目標」との表現については、他市町村を参考とし、国の基本指針でも扱われていることから変更した。

【穴澤委員】

数値目標について、国から示された数値だけではなく、四街道市の現状にもあった数値なのだろうか。

【事務局】

市で把握している過去数年のサービス利用の実績、伸び率から考えている。

【穴澤委員】

児童発達支援センターについては、印旛圏域内にはいくつあるのか。

【事務局】

佐倉市、一箇所である。

【岡田委員】

児童発達支援センターについては、市内に設置予定なのか。

【事務局】

市内における社会資源として児童発達支援センターに成りうるものがないため、市内・市外（圏域内）の両面で考えている。

【穴澤委員】

地域生活支援拠点の整備とあり、目標は「面的体制整備」であるが可能なのか。現在、市内にある事業所で実施することは難しいのではないのか。

【事務局】

市内にはグループホームや日中活動サービスを提供する事業所がいくつかある。社会資源活用の為にも「面的整備型」が望ましいと考える。全国的にも、「多機能拠点整備型」よりも「面的整備型」が多い。理由は当市同様、社会資源活用を目的としていると思われる。

【大淵部会長】

「国の方向性」との文言がよく出てくるが、具体的な内容がはっきりしていない。「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」とあるが、抽象的な考え方を示しているだけのため、市としての方向性を決定できない状態ではないか。国の方向性として具体的な案を市で把握しているのだろうか。

【事務局】

厚生労働省に精神病棟に入院する精神障害者を減らしていくという考えがある。国としては、退院後は地域でケアしていくことを考え、これを進めることが「我が事・丸ごと改革」に繋がり、高齢者に続き、障害者部門においてもケアを広げていくことを進めている。

【大淵部会長】

就労定着支援とあるが、行政として具体的にどのような活動をするのか。

【事務局】

まだ具体的にサービス内容は定まっておらず、実施する事業所も決まっていない。支援を必要とする人は確実にいると考え、サービス見込み量を予想した。

【山根委員】

対象者の年齢制限はあるのか。

【事務局】

就労移行支援を利用し、就労した者であれば対象となり、年齢制限はない。

【大淵部会長】

これらの事業は平成30年度から実施しなくてはならない。利用者は、自身が就労移行支援で利用していた事業所に相談に行く場合が多いと思う。

【事務局】

現在も事業としての確立はないが、就労移行支援の利用者が就職した後も、事業所は当面の間はフォローをしていると思われ、今後はその支援が事業として認められることになると思う。

【大淵部会長】

支援金は出るのでしょうか。

【事務局】

単価等は不明であるが、事業化されれば報酬も支払われると思われる。

【岡田委員】

移動支援事業について、平成30年度から平成32年度まで横ばいであるが、増加することは予想されないのか。

【事務局】

平成27年度位から利用者が減少傾向にある。理由としては、障害児の放課後等デイサービスの利用増加であると思われる。今後も移動支援については、障害者としては現状通り、障害児が減少していくことを予想している。移動支援を実施する事業所の数は変わらない。

【大淵部会長】

他に質問・意見がないようであれば、この議題については以上とさせてもらう。また、12月に保健福祉審議会障害者部会を開催するか検討しているところである。欠席者もいるが、意見がないようであれば、部会としては本日議論した数値で決定とさせてもらう。異議はないか。では、本日で部会を最後とさせていただきます。

3) その他

【事務局】

委員の皆様より何かあるか。では、本日の保健福祉審議会障害者部会はこれで終了とする。